



新年度を迎えて

～ 地域の皆様の為にある鵬友会であるために ～

医療法人社団鵬友会 理事長 池島 秀明



暖かな陽気もあり今年例年より早く満開の桜が咲き誇っておりますが、皆様方におかれましては、例年のようにお花見を楽しむこともできない日々をすごされていると思います。このような事態だからこそ地域の皆様方にとって頼りになる医療法人であるために、我々医療法人社団鵬友会も、当法人の基本理念である「当会の設置経営する施設は永年医療業務に関与してきた立場より、この経験を活かしつつ「科学的で良質かつ適切な医療、看護、介護」を普及することにより、ソーシャルサービスの精神をもって地域の皆様から信頼される医療及び福祉に貢献すること」に則って、地域の皆様の健康の維持、児童福祉に、毎年変わらず努力をして参りたいと思っております。

【湘南泉病院】 地域急性期医療を担う当院は、横浜市二次救急医療機関としての役割をはたしており、実際に救急応需の件数も年々増加しております。また外来機能としても近隣開業医や住民の皆様にはご評価をいただいております。また前年度オープンしました消化器病センターの更なる地域に対する周知に努めたいと思っております。また今年から始まった横浜市の事業であるもの忘れ検診を行う医療機関にも選択されました。このように更なる機能の充実をはかることで、現状に安住するのではなく、今年度は地域に必要とされる病院から、地域に絶対なくてはならない病院を目指したいと考えます。

【新中川病院】 医療療養型病院として、ソフト・ハード両面の更なる充実を図って参ります。具体的には、年々増加している終末期医療のニーズに応えるため、ケアの技術的な向上はもちろん、患者様やご家族に寄り添い、安心感をもたらすような精神的な関わりを築くことができる人材の育成に注力していきたいと思っております。

【横浜ほうゆう病院】 認知症専門である当院では、在宅支援の一環である認知症高齢者緊急一時入院事業・初期集中支援推進事業を今年度も引き続き行うとともに、今年から始まった横浜市の事業であるもの忘れ検診も行います。認知症の予防から初期対応、中・重度に至るまで一貫した支援体制を整え、認知症の患者さま・ご家族さま等に安心・安全を提供します。横浜ほうゆう病院は、認知症医療をとおして地域医療を支える一員としての役割を果たします。

【フジヤマ病院】 静岡県富士宮市にある当院は、昨年度より医師や医療スタッフ補充等の診療体制強化、一般病棟改修工事等ソフト面ハード面と医療体制の充実に取り組んでまいりました。年々地域からの問い合わせが増えてきている中で、職員一同患者様に安心して受診や医療相談をお受けいただけるように本年度も地域のニーズに応えるべく日々業務にまい進してまいります。

【本郷クリニック】 瀬谷区本郷地区とその周辺の皆様健康を維持できるように、かかりつけ医として生活

習慣病や循環器疾患、呼吸器疾患等内科全般の診療を行っています。本年度はなお一層、地域の皆様の笑顔と健康のために、スタッフ一同と一丸になって精進してまいります。

【介護老人保健施設阿久和鳳荘】 本年度通所リハビリテーションの充実を図り、地域の皆様に喜んで頂けるよう支援します。入所についても地域の病院と連携を取り、高齢者の介護施設としてお役に立てるよう努力いたします。

【介護老人保健施設 リバブルケア】 利用者が生き甲斐をもって生活できるリハビリの場として、ケアの充実を図り、地域の皆さまに「利用して良かった」と言って頂ける施設であるようスタッフ一同取り組んで参ります。

【介護老人保健施設 いかる野】 4月より医師（管理者）がフジヤマ病院から配属になりました。スタッフ一同「自分の家族が入所されている」という気持ちで皆様に信頼される施設を目指して行きます。また、昨年10月よりベトナムから2名の技能実習生を受入れており、介護実習や日本語の勉強に取り組み技術や日本語教育に取り組んでいます。

【ほうゆう訪問看護ステーション】 事業開始から20数年が経ち、おかげさまで地域の皆様との良好な信頼関係が構築できていると自負しています。来るべく在宅医療の時代に備え、個々のレベルアップと地域の皆様との更なる連携強化を図って参ります。

【居宅介護支援事業所フジヤマ】 私達は長年住み慣れた地域で高齢を迎えた要支援要介護状態の方々の在宅支援を担当しております。利用者やご家族の意見に基づき総合的な介護サービスの提供、日々事業所内でのケースの共有や地域包括支援センター、医療機関との連携強化を図りご利用者様の笑顔を楽しみに誠心誠意努めてまいります。

【ほうゆう保育園】 ほうゆう保育園は認可園になって6年目を迎えます。保育内容を見直し日々の生活や活動に重点を置き、園児一人一人の成長を丁寧に見ていきます。働きやすい職場となれるよう職員を補充し、無理のない勤務体制を作りたいと思っております。また、家庭保育や短時間保育など保護者の方にもご協力を頂きながら、新型コロナウイルス感染防止に努めていきます。

以上、本年度の鵬友会各施設の展望を申し述べて参りました。私ども鵬友会は、今後とも現状に甘んじることなく、さらなる向上を求めて職員一丸となって研鑽を積むことにより医療、福祉、保健、児童福祉の分野での幅広い対応をはかり、地域の皆様より温かいと思われる医療法人を継続していきたいと思っております。

ここにあらためまして皆様のこれまでの鵬友会へのご支援に深く感謝申し上げますと共に、鵬友会の発展のため、今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルスの集団感染を防ぐために

新型コロナウイルスの集団発生防止にご協力をおねがいします

3つの「密」を避けましょう!

①換気の悪い
密閉空間



②多数が集まる
密集場所



③間近で会話や
発声をする
密接場面



新型コロナウイルスへの対策として、クラスター(集団)の発生を防止することが重要です。日頃の生活の中で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。



感染症対策へのご協力を お願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に
爪は短く切っておきましょう
時計や指輪は外しておきましょう



石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など
人が集まるところでやる



正しいマスクの着用



※不要不急の外出は控えましょう。

新型コロナウイルス感染症についてのご相談
『横浜市新型コロナウイルス感染症コールセンター』

電話045-550-5530

新型コロナウイルス感染症が疑われる方

『新型コロナウイルス感染症 帰国者・接触者相談センター』 電話045-664-7761



入職式中止も、新しい仲間から心から歓迎!

4月1日に予定しておりました『令和2年度 医療法人社団鵬友会 入職式』は、新型コロナウイルス感染症対策に伴い、参加者の皆様の健康面・安全面を第一に考慮し中止となりましたが、新たに20名の新入職員の皆さんが新しい仲間として加わりました。

今後、当法人を背負って立つ皆さんを心から歓迎します。

※当法人の認可保育園【ほうゆう保育園】でも4月1日に予定しておりました『入園式』を中止しました。

今年は、11名の新しい子どもたちが入園しました。